

災害時消防活動二輪車（Y.F.A.T）



- がれきの中でも小回りのきくオフロードタイプの自動二輪車をベースとしています。

● 外 装

安全性を配慮した保護フレーム、サイレンカバーにより乗車員と積載資機材をガードしています。

● 装 備

緊急走行用のLED式赤色灯、電子サイレン、ヘルメット装着式広報マイク等を装備しています。

● その他

車両後部両サイドに収納ボックスを装備し状況に応じて布製バックにも載せかえることができます。

この車の特長

車 名	ヤマハセロー
型 式	JBK-DG17
長 さ	2.1m
幅	0.8m
高 さ	1.285m
排 気 量	250cc
エンジン型式	空冷4サイクル
配備年月日	平成23年1月



- 正式名称を災害時消防活動二輪車、通称Y・F・A・T（ワイファット）といいます。火災や震災などの発生時にいち早く現場の情報を収集するとともに、救助につなげる初期活動、防火・防災の広報活動が主な任務です。二輪車特有の機動性を生かし林野火災・震災現場など車両が走行困難な状況での活動も期待され、消火器を使用した初期消火や簡単な応急処置も出来るようになっていきます。



車両後部両サイドに収納ボックス、LED赤色灯を装備している。



携帯式泡消火システムのポータブルキャブス(武蔵)も装備可能



車両前部にサイレン、LED赤色灯を装備



隊員訓練状況・装備品



車両に積載して移動可能

